PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number: (43)Date of publication of application: 30.03,1999

11-086377

(51)Int.Cl.

6118 15/02

(21)Application number: 09-246852

(71)Applicant:

SONY CORP OMORI SHIRO

(22)Date of filing: 11.09.1997 (72)Inventor: (54) VIDEO RECORDING RESERVING DEVICE AND VIDEO RECORDING RESERVATION SYSTEM USING THE

SAME (57)Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform video reservations by designating just programs whose video recordings are wented by holding data in which program names and data and channels are made to correspond and performing the display modeled on a television column or the like on a monitor while utilizing the data.

SOLUTION: A main central part CON produces the data modeled on the television column of a newspaper by extracting program data of dates specified by a user from program data equinalent to a future definite term which are held by program database BDB to display the data on a display device DSP via a user interface part UIF. The user designates video recording reservations by setting a cursor to target program names being on the screen of the display device DSP while utilizing an input device INP. The main control part CON converts instructions of vedso recordings into channel starting and completing dates by referring to the program database BDB to store them in a video recording reserving database RID. Thus, designation based on program names of video recording reservations are made possible.



Cited Reference O

(19)日本国特許 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号 特開平11-86377

(43) 公曜日 平成11年(1999) 3 月30日

(51) Int.CL.4			
GIIB	15/02		

機用配号 328

FI G11B 15/02

3285

審査請求 未請求 請求項の数15 OL (全 13 頁)

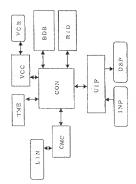
(21)出願番号	特額平9246852	(71)出題人	000002185
(22) 出腳日	平成9年(1997)9月11日	(72)発明者	東京都島川区北島川6丁目7番35号 大森士部 東京都島川区北島川6丁目7番35号ソニー
		(74)代雞人	株式会社内 弁理士 高橋 光男
		A SALAR STANLEY STANLEY	

(54) 【発明の名称】 録画予約装置とこれを使用した録画予約システム

(57)【要約】

(修正有)

従来の緩衝予約方式では、 たとえば銀澤予約を行った後に放送局側の都合で放送時 刻が変更になった場合には、録画予約時に入力したコー ドが意味する当初指定した日時に銀画が行われてしま い、その場合は所望の番組を録画することが出来なかっ た。ユーザは本来、連続する番組そのものを銀画したい のであるが、この欲求を満たす方式は存在しなかった。 【解決手段】 録画日時、チャンネルでは なく、ユーザが本来持っている欲求である、録画したい 番組そのものを指定することで録酬予約を行い、実際に その番組が放送される日時に鬱繭を行うようにしたもの である。又、通信手段を使用して、定期的に、また放送 番組、放送日時の変更等があった場合には臨時に、番組 データが更新される。番組名から日時・チャンネルへの 変換は一度行ったら決定してしまうのではなく、番組デ 一タの更新により影響を受ける場合には、再度変換し度 が行われる。



【特許請求の顧用】

【請求項1】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、 放送終了日時を番組データとして入力する番組デー タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持手 段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約録画する録酬予約番組指定手段と、指定され た銀画予約番組を銀両予約登録する銀画予約データ保持 手段とを有する録画予約装置。

【請求項2】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして入力する番組デー 10 タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持手 段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約線画する線画予約番組指定手段と、指定され た絵画予約番組を銀画予約登録する銀画予約データ保持 手段とを具備し、機関予約時に予約データとして、少な くとも番組名もしくは相応するIDを記憶する機能を有 するする緑面予約装置。

【請求項3】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を築銀データとして入力する番銀デー タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持手 20 段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約最高する候額予約番組指定手段と、指定され た録画予約番組のID、指定した回のID等の予約施理 データ保持手段とを異備し、銀両予約時に予約データと して、少なくとも番組名もしくは相応するIDを記憶 し、番組データ保持手段を参照することにより予約論理 データを放送チャンネル、放送開始日時、放送終了日時 等の子約物理データに奢稼する機能を有するする録画予 約装置。

【請求項4】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 30 時、放送終了日時を番組データとして入力する番組デー タ入力手段と、番組データを一定期間保持する番組デー タ保持手段と、ユーザからの入力により番組データの中 の番組を指定し予約録画する録画予約番組指定手段と、 指字された銀画予約番組を鉄画予約登録する銀画予約デ 一タ保持手段と、通信手段を具備し、この通信手段を介 して番組放送予定表に相応する番組データを入力しデー タ保持手段のデータを更新する機能を有する経画予約装

時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持する 器細データ保持部、番組データ保持部の番組データを油 出し、新聞のテレビ欄を模したデータに加工して表示す る表示部、ユーザからの入力により表示部に表示された 番組データの中の番組を指定して採頭予約する入力部。 ユーザにより指定された銀獅予約番組を銀両予約登録す る録画予約データ保持する録画予約データ保持部、録画 予約データ保持部の録画予約番組の放送開始日時となっ た場合録剛装置に対して録画予約番組の録画を行なう指

2 画装置に対して緑画の終了の指示を出すよううな制御を 行なうメイン制御部、よりなる銀頭予約装置。

【請求項6】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持する 番組データ保持部、番組データ保持部の番組データを抽 出し、新聞のテレビ機を横したデータに加工して表示す る表示部、ユーザからの入力により表示部に表示された 番網データの中の番組を指定して録画予約する入力部、

ユーザにより指定された銀面予約番組を銀面予約登録す る鑁面予約データ保持する鐵面予約データ保持部、鐵面 予約データ保持部の録画予約番組が連続番組の場合には 一回の録題が終了する度に次回の録画予約データを作成 する指示を出すよううな制御を行なうメイン制御郎, よ りなる録画予約装置。

【請求項7】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持する 番組データ保持部、番組放送予定表に相応する番組デー タを通信回線を介して入力し、番組データペース保持部 のデータを更新する機能を有する適信制御部、番組デー タ保持部の番組データを抽出し、新聞のテレビ欄を横し たデータに加工して表示する表示部、ユーザからの入力 により表示略に表示された番組データの中の番組を指定 して緩而予約する入力部、ユーザにより指定された縁頭 干約番組を録酬予約費録する録画予約データ保持する録 両予約データ保持部、最適予約データ保持部の録画予約 番組の放送開始日時となった場合録画装置に対して録題 予約番組の録画を行なう指示を出し、録画予約番組の放 送終了日時となった場合録画装置に対して録画の終了の 指示を出すよううな制御を行なうメイン制御部、よりな る録画予約装置。

【請求項8】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして入力する番組デー タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持手 段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約録画する録画予約番組指定手段と、指定され た録師予約番組を録画予約登録する録画予約データ保持 手段とを内蔵したビデオカセットレコーダ。

【請求項9】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして入力する番組デー 【請求項5】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 40 タ入力手唆と、番組データを保持する番組データ保持手 設と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約機両する緩而予約番網指定手段と、指定され た銀酒予約番組を録酒予約登録する録画予約データ保持 手段とを具備し、緑画予約時に予約データとして、少な くとも番組名もしくは相応するIDを記憶する機能を有 するピデオカセットレコーダ。

【請求項10】各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す る番組データ保持部、番組データ保持部の番組データを 示を出し、線画予約番組の放送終了日時となった場合銀 50 抽出し、新聞のテレビ欄を模したデータに加工して表示

10

する表示部、ユーザからの入力により表示部に表示され た番組データの中の番組を指定して録画予約する入力 窓。ユーザにより指定された録画予約番組を録画予約登 録する録画予約データ保持する録画予約データ保持部、 器画予約データ保持部の録画予約書組の放送開始日時と なった場合録画装置に対して録画予約番組の録画を行な う指示を出し、韓面予約番組の放送線了日時となった場 合総画券圏に対して優価の終了の指示を出すよううな制 御を行なうメイン制御部、よりなるビデオカセットレコ -4.

【請求項 [1] 各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す る番組データ保持部、番組データ保持部の番組データを 抽出し、新聞のテレビ欄を繰したデータに加工して表示 する表示部、ユーザからの入力により表示部に表示され た番組データの中の番組を指定して機画予約する入力 部、ユーザにより指定された録画予約番組を録画予約登 録する録画予約データ保持する録画予約データ保持部、 銀面予約データ保持部の銀面予約番組が連続番組の場合 には一回の鏝画が終了する度に次回の銀画予約データを 20 作成する指示を出すよううな制御を行なうメイン制御 席. よりなるビデオカセットレコーダ、

【請求項12】各番網の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す る番組データ保持部、番組放送予定表に相応する番組デ ータを通便回線を介して入力し、番組データベース保持 部のデータを更新する機能を有する通信制御部、番組デ 一タ保持部の番組データを抽出し、新聞のテレビ欄を模 したデータに加工して表示する表示部、ユーザからの入 力により表示部に表示された番組データの中の番組を指 30 定して護緬予約する入力部、ユーザにより指定された録 画予約番組を録画予約登録する録画予約データ保持する 経画予約データ保持部、緑画予約データ保持部の緑源予 約番組の放送網給日時となった場合録画装騰に対して縁 両予約番組の観画を行なう指示を出し、銀画予約番組の 放送終了日時となった場合銀画装置に対して録画の終了 の指示を出すよううな制御を行なうメイン制御部、より なるビデオカセットレコーダ。

【請求項13】各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして入力する番組デ 40 一タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持 手段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組 や指掌し予約録画する録画予約番組指定手段と、指定さ れた録画予約番組を録画予約登録する録画予約データ保 持手段と、通信手段を具備し、この通信手段を介して番 組放送予定表に相応する番組データを入力、更新する機 能を有する録酬予約装置に対して、番組放送予定表に相 広するデータを、通信回線を介して送出する機能を有す る番組データ送出装置。

ル、放送網始日時、放送終了日時を番組データとして入 力する番組データ入力手段と、番組データを保持する番 祖データ保持手段と、ユーザからの入力により番組デー タの中の番組を指定し予約製画する録画予約番組指定手 段と、指定された録画予約番組を録画予約登録する録画 予約データ保持手段と、通信手段を具備し、この通信手 段を介して番組放送予定表に相応する番組データを入 カ、更新する機能を有する観瀾予約装置と、番組放送予 定表に相応するデータを通信回線を介して録画予約装置 に対して送出する機能を有する番組データ送出装置。と

よりなる懇画予約システム。 【請求項15】各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す る番組データ保持部、番組放送予定表に相応する番組デ ータを通信回線を介して入力し、番組データベース保持 郊のデータを更新する機能を有する消傷制御部、 番組デ ータ保持部の番組データを抽出し、新聞のテレビ欄を模 したデータに加工して表示する表示部、ユーザからの入 力により表示部に表示された番組データの中の番組を指 定して録画予約する入力部、ユーザにより指定された録 画予約番組を録画予約登録する録画予約データ保持する 録画予約データ保持部、録画予約データ保持部の録画予 約番組の放送開始日輪となった場合銀順装置に対して録 両手約番組の録画を行なう指示を出し、録画予約番組の 放送終了日時となった場合録画装置に対して課画の終了 の指示を出すよううな制御を行なうメイン制御部よりな る緑画予約装置に対して、両予約装置番組放送予定表に 相応するデータを、通信回線を介して送出する機能を有 する番組データ送出装置とよりなる録画予約システム。

[発明の詳細な説明] [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、番組データを一定 期間保持し、これを更新する機能を有する録画予約装置 と、この装置に対して番組データを送出する装置から成 る緩而予約システムに関する。本発明の縁面予約装置と これを使用した録画予約システムは、番組名で直接録画 予約を行なうようにしたもので、最終回まで毎回等の要 求や、変則的な放送、放送日時の変更にも対応出来るよ うにしたものである。

[0002] 【従来の技術】現在行われているVCR(VIdeo Cassette Recorder) 等の線面装置を 使用してテレビ放送の録画予約を行なう方法は、ユーザ が緑面日、開始日時、終了日時、チャンネルを指定する ようにしている。鍛画予約装置は、この指定された日時 に自動的にチューナーを所望のチャンネルに合わせ、V CR等をスタート、ストップさせることで録画を実行し ている。また、録画予約装置は連続した番組を録画予約 するために、一回限りの銀سの予約のみならず、毎週間 【請求項14】少なくとも、各番組の番組名、チャンネ 50 じ曜日の同じ時間に、月曜から金曜までといった指定を

á.

受け付け、複数回縁画をするという方法も可能である。 【0003】しかしながら、一般ユーザにとっては、こ れらの鍵面予約の具体的な指定方法が煩雑であり、使い こなせない者が非常に多いのが実情である。このため に、ユーザの負担を軽減するための各種の提案が行われ ており、例えば、バーコード入力、音声入力、テレビ器 面に表示を行いながら進める方式、さらにはGコードと 呼ばれる方式等が実用化されている。パーコード方式 は、録酬日、開始日時、終了日時、チャンネルをパーコ ードで記述し、パーコードリーダーで録画日、開始日 時、終了日時、チャンネルをそれぞれなぞるというもの である。また。番組の放送日時に応じてあらかじめそれ らを組み合わせておいて、番組名と並べて表示してお き、それをなぞらせるという表示方法も可能である。 【0004】 音声入力方式は、銀輌日、開始日時、終了 日時、チャンネルをそれぞれユーザが音声で指示し、鍵 画予約を行うというものである。テレビ画面を利用する 方法は、これは表示を見やすくするというもので、緑面 日、開始日時、終了日時、チャンネルを指示することは 聞のTV欄、テレビガイド誌等と提携し、ここに番組ご とに数桁の数字を表示し、これを見たユーザは、銀画予 約機にこの数字を入力するだけで録画予約が完了すると いう、ユーザの負担を大幅に軽減した方式である。この ように、各方式とも入力方法を工夫し、録画予約を行い たいというユーザの負担をることに成功しているが、ど の方式も共通して直接あるいは間接的に録画日時とチャ ンネルを指定するものであることには変わりがなく、縁 画予約を行った時点で、緑面日時、チャンネル、また銀 面が一回なのか複数回なのか等が決定していた。 [0005]

【発明が解決しようとする課題】銀面装置を使用してテ レビ放送の銀画予約を行う場合、ユーザはその放送の日 時、チャンネルを指定しているが、ユーザは、緑画した い番組を指定して経動しようとしているのであって、日 時やチャンネル自体は本来の目的ではない。縁面の予約 を行なうユーザは、銀画したい番組が、どの日時やどの チャンネルで放送されるかに関心があるわけではなく、 ・ 報酬したい番組そのものに関心があるのであり、日時や チャンネルは、番組を特定するための手段に過ぎない。 しかしながら、従来の録画予約方式はどの方式も、番組 を指定するのではなく、日時、チャンネルを指定してい

【0006】パーコード方式やGコード方式等は、番組 表等と連携し、ユーザには日時やチャンネルを意識させ ず、番組そのものを指定して予約させる方式の一つと考 えることもできるが、これは完全でない。なぜなら、こ れらの方式は、ユーザの級画予約作業時には、番組その ものを指定するという感覚を味わわせるが、入力された コードはその場で一意に日時・チャンネルに変換され、50 ものの録画予約を可能としたものである。

VCR等録画予約機器の内部情報としては従来どおり日 時・チャンネルとして録画予約を受け付けている。この ために、従来の録画予約方式では、たとえば録画予約を 行った後に放送船側の都合で放送日時が変更になった場 合には、録面予約時に入力したコードが意味する当初指 定した日時に録酬が行われてしまい、その場合は所望の 番組を緩動することが出来なかった。

【0007】また、従来の録画予約方式では、毎週や月 螺から会環までの毎日等を指定して、連続する番組を録 画予約することは可能であるか、これもコーザの本来の 目的は、連続する番組そのものを録画したいのであっ て、毎週や月曜から金曜までの毎日等という情報は、そ れを実現するための手段にすぎないことが多い。たとえ ば、ユーザは本来連続するドラマの第一回から最終回ま でを録画したい、英会話番組を講座終了まで毎回録画し たい、あるいは大相撲の初日から千秋楽までを録画した い等の欲求を持っているのであって、こういった指定が 従来の方式では不可能であるから、このような手段で指 定を行っているのである。ユーザは本来、連続する番組 従来となんら変わりがない。Gコードによる方式は、新 20 そのものを録画したいのであるが、この欲求を滅たす方 式は存在しなかった。また、最終回のみ特別に放送が3 0分長い等の変削的な場合には到底対応できない。さら に、従来の総画予約方式では、野球放送の延長等で、あ る回のみ放送日時が変更になる場合等にも対応はできな かった。

【課題を解決するための手段】本発明は、これらの状況 を鑑み、録画日時、チャンネルではなく、ユーザが本来 持っている欲求である、靉腫したい番組そのものを指定 30 することで録画予約を行い、実際にその番組が放送され る日時に銀画を行うようにしたものである。本発明の録 画手約装置とこれを使用した録画予約システムでは、録 画予約装置は、番組名と日時・チャンネルを対応させた データが保持されており、ユーザの指定する録画予約情 報は、録画日時とチャンネルではなく、番組名が直接指 定される。

【0009】 番組名の入力方法は、番組データを利用 し、テレビモニタ上に新聞のテレビ機等を模した表示を 行い、ユーザはこれを選択する。縁画予約装置は保持し 40 でいる番組データを利用し、番組名から実際の日時・チ ャンネルに変換することによって、Gコード等と実質問 等な番組名での指定を可能にし、また従来機器にはない 複雑な指定をも含めた番組名での指定が可能になる。 マ、通信手段を使用して、定期的に、また放送番組、放 送日時の変更等があった場合には障時に、番組データが 更新される。番組名から日時・チャンネルへの変換は一 度行ったら決定してしまうのではなく、番組データの更 新により影響を受ける場合には、再度変換し直しが行わ れる。これにより、ユーザの本来の欲求である番組その [0010]

【容明の実施の形態】

【事権側】関1は本発明の緩画予約装置とこれを使用し た録画予約システムの一実施例の構成を示すプロック線 図である。図1において、CONはメイン制御邸であ る。INPは入力整備、DSPは表示装置、UIFはユ ーザインターフェイス部である。 LINは通信回線、C MCは通信制御部、TMEは時計部、VCRはビデオカ セットレコーダ、VCCはビデオカセットレコーダの制 御部である、RD B は番組データベース、RID は繋画 10 予約データベースである。

【0011】入力装置INPはユーザインターフェイス 部UIFを介してメイン制御郷CONに接続されてい る。 表示装置DSPはユーザインターフェイス部UIF に接続されている。メイン制御部CONは通信制御部C MCを介して通信回線しINに接続されている。ビデオ カセットレコーダVCRはビデオカセットレコーダの制 御部VCCを介してメイン制御部CONに接続されてい る。時計部TME、番組データベースBDB、像画予約 データベースRIDはそれぞれメイン制御部CONに接 20 続されている。

【0012】このように構成された本発明の録画予約装 置とこれを使用した経画予約システムの動作を説明する と次の通りである。本発明においては、録画予約装置に は、器組名と日時・チャンネルを対応させたデータが保 持されており、ユーザの指定する縁両予約情報は、録画 日時とチャンネルではなく、番組名が直接指定される。 番組名の入力方法は、番組データを利用し、テレビモニ タトに新聞のテレビ機等を模した表示を行い、ユーザは これを選択する。機断予約装置は、指定された番組の I 30 Dを記憶するとともに、保持している番組データを利用 し、番組名から実際の日時・チャンネルに変換すること によって、番組名での指定を可能にし、また従来機器に はない複雑な指定をも含めた番組名での指定が可能にな

【0013】又、通信手段を使用して、定期的に、また 放送番組、放送日時の変更等があった場合には駆時に、 番組データが更新される。番組名から日時・チャンネル への変換は一度行ったら決定してしまうのではなく、番 細データの更新により影響を受ける場合には、再度変換 40 かじめ放送回数が決まっている場合その数値、連続もの し直しが行われる。これにより、ユーザの本来の欲求で ある番組そのものの録画予約が可能となる。録画予約を 行なう場合は、ユーザは番組名を直接指定する。連続す る番組の場合には、一回限り、当該番組全回、任意の指 定した回をユーザは選択する。ユーザにより入力された 番組名、町の指定は、番組の ID、回を記憶するととも に装置の持つ番組データと変換機能により縁回日時・チ ャンネルに変換され、従来方式と間様に録画予約待機に 入り、録画予約開始日時に録画開始し、録画予約終了日

更新された場合は、録画予約のされていない状態では何 も行わないが、機両待機中、縁面中であれば、記憶して ある番組名ID。回別IDから録画日時・チャンネルへ の楽機を再度行い、緩衝予約が更新される。

8

【0014】図1の装置の動作について具体的に説明す

- 1. 一回限りの銀面の場合の動作についての説明
- *予約方法について
- 本発明の録画予約装置の、番組データベースBDには、 将来の一定期間分の番組データが保持されている。この 番組データとは、少なくとも番組名、番組開始日時、終 了日時、チャンネル等である。メイン制御部CONは、 番組データベースBDのデータからユーザの指定する日 付のデータを抽出し、新聞のテレビ棚を模したデータに 加工する。メイン制御部CONにより加工された番組デ ータの例を図2に示す。

【0015】番組データの構造の一例を以下に挙げる。 「カテゴリー I D、カテゴリーテキスト、サブカテコリ … ID、サブカテゴリーテキスト、番組名 ID、番組名 テキスト、回期ID、全回数、チャンネル、開始日時、 終了日時、解説テキスト」

ここで、カテゴリー1Dは、映画、ドラマ、野球等のカ テゴリーごとに与えられた記得もしくは数値である。同 じカテゴリーに属す番組は、同じ値となる。カテゴリー テキストとは、これら「映画」「ドラマ」等のテキスト データである。サブカテコリー I Dとは、たとえば同じ 野球であっても巨人戦、オリックス戦、あるいは同じ映 面であっても恋愛もの、アクションもの、といった具合 に分類するためのIDで、同じ部類に属するものは同じ 「Dとなる。サブカテゴリーテキストとは、これら「巨 人願!「恋愛もの」等のテキストデータである。

【0016】番組名 I D とは、番組ごとに異なる配号も しくは数値である。同じドラマで別の両等の場合には、 番組名IDは同じ値になる。番組名テキストとは、番組 名そのものがテキストデータとして記入されている。サ ブタイトル等も記入してもよく、この場合、番組名ID は同じであっても番組名テキストは異なることがある。 回別IDとは、連続もののドラマや英会話番組等の、第 何回目の放送であるかの数値である。全回数とは、あら

でない 一回限りの番組であれば 1、放送回数が未定の場 合は未定(たとえばありえない数値0等)である。解脱 テキストとは、番組の出演者や解説文等、任意のテキス トデータである。

【0017】図2において、丁1は番組の時間の表示部 で、7時, 8時, 9時と放送の時間帯が表示される。C H1、CH2、CH3は放送チャンネルの表示欄で、1 チャンネルのNHK報合放送、3チャンネルのNHK教 育放送。4チャンネルの日本テレビ放送の放送チャンネ 時に録画終了する。又、通信機能により、番粗データが 50 ルか表示されている。BS11、BS12、BS13・

・・BS31、BS32、BS33は各時間帯にそれぞ れの放送チャンネルより放送される番組の内容が示され ている。例えば、7時の放送時間帯にNHK総合放送よ り放送される番組は、7時からニュース7、7時40分 から今夜もごちそうさま、という番組が放送されること を表示している。

【0018】ユーザインターフェース部UIFは、図2 に示すようなメイン制御部CONにより加工された番組 データを表示装置DSPのモニタの画面上に表示して、 ユーザの入力を待つ。ユーザはリモコン等の[NPを利 10 用して、表示装置DSPのモニタの画面上の、目的の番 細名のところにカーソルを合わせ、銀画予約を指示す る。ユーザインタフエース部UIFは、ユーザが指定し たモニタの画面上の座標を受け取り、どの番組が指定さ れたかを判断し、その番組のID、及び回別IDを予約 データとして役輌予約論理データベースRIDい記憶す る。そして、メイン制御部CONは、この予約論理デー タから、番組データベースBDBを参照し、予約物理デ ータすなわち、チャンネル開始、終了日時に変換し、録 画予約物理データベースに記憶する。

【0019】メイン制御郎CONおよびユーザインタフ ェース部UIFは、図2の代わりに、図3のようなテレ ビガイド試等のジャンル別一覧を模したデータに加工し て表示を行っても良い。図3の(a)場合、番組データ 内の、カテゴリーテキストが「ドラマ」であり、カテゴ リーIDがドラマに対応した配号もしくは数値である番 組の一覧例である。又、図3の(b)場合、番組データ 内の、カテゴリーテキストが「プロ野球!であり、カテ ゴリー・I Dがプロ野球に対応した記号もしくは数値であ はこれを表示装置DSPのモニタ画面上に表示して、ユ ーザの入力を待つ。ユーザはリモコン等 INPを利用し て、表示装置DSPの画面上の、目的の番組名のところ にカーソルを合わせ、録画予約を指示する。ユーザイン タフェース部UIFは、ユーザが指定したモニタの画面 上の座標を受け取り、どの番組が指定されたかを判断 し、その番組名 I Dおよび回州 I Dを予約論理データと して(回別IDは、開始回別ID、終了回別ID両方に コピーされる)、銀面予約論理データベースRIDに記 データから、番組データベースBDBを参照し、予約物 **理データすなわち、チャンネル、開始、終了日時に変換** 1. 録画予約物理データベースに記憶する。

【0020】予約データは、予約論理データと、予約物 理データから成る。予約論理データとは、コーザが指定 した番組の ID、指定した回の ID等を保持するもの で、どの番組を録画したいのかという情報を表す。実際 にどのチャンネルで放送されるか、放送日時はいつであ るかは保持しない。一方手約物理データは、従来の緑画 予約で行われていたのと間様に、チャンネル、開始日 時、終了日時を記憶するものである。予約論理データの 構造の一例を以下に挙げる。

「番組名ID、カテゴリーID、サブカテコリーID、 關始回別ID、終了回別ID!

【0021】ここで、各IDは、番組データで説明した ものと同一である。開始回別ID、終了回別IDとは、 第何回放送から第何回放送まで録酬するのかを表す。開 始回別IDと終了回別IDが一致している場合、一回限 りの録画予約であることを示し、当該番組が録画終了し た場合、予約論理データベースからこの予約データは削 除される。開始回別ID、終了回別IDが異なる場合、 連続する番組を予約したということであり、当該番組が 銀繭終了した後も、放送回が終了回と一致するまで予約 論理データベースから消されない。また放送回が未定で ある番組を最終回まで録画したい場合には、終丁回別1 Dに「未定」である旨記憶する。予約物理データは、メ イン制御部CONによって、番組データベースBDBを 参照することにより、予約論理データから変換される。 【0022】*そのまま録画が実行される場合

20 メイン制御部CONは計時部TMEから日時データを受 け取り、これが録画予約データベースRIDの予約デー タにある開始日時となった場合、銀河開始を指示する。 VCR銅御網VCCはメイン制御部CONの指示を受 け、実際にVCRを録画動作させる。また、メイン制御 部CONは計時部TMEの日時データが、終了日時とな ると、VCR制御部VCCに録画終了を指示し、VCR 制御部はVCRを停止させる。

【0023】*放送日時が変更された場合

本装飾は、通信回線し「Nを介して番組データ管理セン る番組の一覧例である。ユーザインタフェース部UJF 30 ター (圏には示されていない) から番組データを受け取 り、番組データベースBDBのデータを更新する機能を 持っている。通信制御部CMCが通信回線しINよりデ ータを受信すると、メイン制御部CONはこのデータで 番組データベースBDBのデータを更新する。また、メ イン制御部CONは、緑面予約論理データベースRID に登録された予約データごとの、カテゴリーID、サブ カテゴリーID、番組名別ID、番組回別IDを参照 し、番網開始日時、終了日時を、新しいデータベースを 用いて更新する。これにより、録画予約された日時の前 慌する。そして、メイン制新部CONは、この予約論理 40 に、野球放送の延長や臨時ニュースなどが入り、番粗放 送日時が変更される場合でも、ユーザが当初予約した番 組が録画される。

【0024】2. 連続する番組を録画する場合の動作に ついての説明

先に記述した新聞のテレビ棚やテレビガイド誌のジャン ル別一覧を模したものを利用して番組の指定を行ったあ と、メイン制御部CONは、その番組データ中の全回数 スロットを調べ、1回限りの番組でないことを示してい たら、すなわち連続番組であるため、ユーザインタフェ 50 - ス部UIPを介して、表示装置DSPに「一回娘り/

その後毎回/その後指定回」響の表示を出し、ユーザに 入力を促す。ユーザはリモコンINPでこれを指定す る。メイン制御部CONは、ユーザインタフェース部よ り送られたこの信号を解釈し、一回限りの予約である か、予約であるかを判別する。

【0025】このうち、一回躍りの予約であれば、先に 説明したとおりの動作を行う。またその回以後毎回の予 約であれば、メイン制御部CONは、番組名IDを予約 論理データに記憶し、回別IDは開始回別IDに、全回 数が記録されている番組であれば、終了回別IDにはそ 10 の回を記憶する。そしてメイン制御部CONは、予約論 理データから予約物理データに変換するにあたり、番組 データベースBDBを参照し、番組名IDが一致し、回 別 [Dが指定回以降指定回以前であるものを全て検索 し、それらのチャンネル、関始日時、終丁日時を、それ ぞれ予約物理データベースに書き込む。これにより、連 締緩両予約が可能となる。このとき、仮に放送回毎に放 送時刻や時間が異なるものであっても、予約物理データ ベースに記憶されるデータは、番組データベースから検 索されたものであるから、所望の番組が縁面予約される 20 ことは、常うまでもない。

【0026】またたとえば簡3話から第5話までと、第 7.紙から勝終回まで全国といった複雑な指定がなされた 場合、この異体的入力方法は、表示部DSPへの表示お よびりモコンからの入力を繰り返すこと等で実現する。 そしてメイン制御部CONは、入力された情報から、予 約論理データベースには、同じ番組名IDであり、開始 回別 [Dが3、終了回別 [Dが5である予約論理データ を作成し、記憶する。また、同じ番組名 J Dであり、関 始回別IDが7、終了回別IDが最終回のID(未定の 30 場合は未定である旨)とし、予約論理データを作成し、 記憶する。そして、メイン制御部CONは、これらの予 約を先に説明したのと同様の方法で予約物理データに変 換し、記憶する。

【0027】複数回の予約方法はこれに限らない。たと えば図4は図3同様ジャンル別一覧を模したものだか、 CTlはカテゴリー名を、CT2はサブカテコリー名を 示している。またBD1~3は番組データである。図4 では、ユーザの合わせたカーソル位置は、「巨人戦」す カテゴリーに属する全ての番組を録画予約対象とする。 この場合、メイン制御郎CONは、ユーザインタフェー ス部UIFから、カテゴリーID、サブカテコリーID を受け取り、予約論理データベースには、このカテゴリ - ID、サブカテゴリー IDのみを記憶する。そして、 予約論理データから予約物理データへの変換にあたって は、密組データベースBDBで、カテゴリーIDとサブ カテコリーIDが一致するものを検索し、それぞれを予 約物理データベースに記憶する。これにより、そのサブ カテコリーに属す番組がすべて予約される。

12

【0028】この後、放送日時等の変更があった場合 や、あるいは現在持っている一定期間の番組データでは 知り得なかった放送日時等が、次の一定期間の番組デー タが得られて判明した場合など、 番組データベースの更 新があった場合には予約論理データベースから予約物理 データベースへの変換が再度なされるので、所望の連続 録画予約が可能である。この更新作業では、予約論理デ ータベース内に、終了回別 1 Dが未定になっているもの があれば、その番組名IDで更新された番組データベー スを検索し、終了回別 1 Dが決定されていた場合、その 数値に置き換えるという作業をも行う。たとえば、全回 数が未定であったものを最終回まで全回予約の場合、予 約翰理データ中の終了回別IDが未定となる。そして、 終了回別IDが未定の間は、予約論理データベースから 消されることがなく、番組データベースが更新され、放 送回が決定された時点で、予約論理データ中の終了回別 I Dが決定される。そして、予約物理データが更新さ れ、このときに放送回がこの終了回別IDと一致した時 点で、この予約が削除される、

【0029】3. センター側についての説明

以上説明した機能を実現するためには、定期的に番組デ ータベースを更新する必要がある。連続回数が未定の連 続番組を全回、あるいは放送回ごとに放送日時が異なる ような番組が開始され、それを全回録画したい場合等、 この定期的番組データ更新によって可能となる。また、 放送日時変更があった場合にも当初意図した番組を間違 いなく鍵値するためには、これ以外にも臨時に番組デー タベースを更新する必要がある。この番組データを提供 するのが番組データ管理センターである。センターで は、番組データ、すなわち番組名別ID、回別ID、チ ャンネル、関始日時、終了日時、その他を各番組ごとに 作成、データベースを構築する。そして、このデータベ 一スから、将来の一定期間分に相当するデータを各家庭 に提供する。

【0030】定期配信の場合、これをバッケージメディ アに記録して配布しても良いし、特定のサイトにデータ ベースとしでアップロードしておき、ユーザに積極的に これをダウンロードさせても良い。またセンター側の方 が補極的に通信回線しINを介して各家庭に配信しても なわちサブカテゴリー名CT2である。この場合、その 40 良い。この場合には、本方式による装置を持ち、データ 配信を希望している家庭を、センター内ユーザ情報デー タベースに登録しておき、その家庭に自動的に配信す る。また、臨時配信の場合は、サイトへのアップロード **シ**ともに、ユーザ情報データペースに登録されている家 座に、その拠度配信する。

> 【0031】尚、上記の説明では、録画予約方法の例と して、新聞のテレビ欄を模したものと、テレビガイド誌 のジャンル別一覧について苦及したが、これはユーザイ ンタフェース部の機能であり、本発明の本質である予約 50 方法とは独立である。本予約方法に、これ以外のユーザ

インタフェースを利用することも、もちろん可能であ る。又、予約番組の指定方法は、ユーザがリモコン等を 利用して、表示装置DSPのモニタの画面上の、目的の 番組名のところにカーソルを含わせ、銀画予約を指示す る方法似ついて説明したが、予約番組の指定方法はこれ に限らず、テキスト入力、50音順一覧表示/ジャンル 制表示/新聞のテレビ機を模した表示等からの選択、何 であってもかまわない。説明で使用した番組データ、予 約データはあくまでも一例である。たとえば、番組名テ キスト、カテゴリーテキスト、サブカテゴリーテキス ト、解説テキスト等を、各番組レコードごとに持つより も、各番組レコードにはIDのみを消たせ、IDとテキ ストの対応表を別に持つ等しても良い。また、カテゴリ - ID、カテゴリーテキスト、全回数、解説テキスト等 は、必須のデータではなく、これらを持たなくても本発 田の本質部分である器低弱の機能は実現できる。その 他、データ構造は説明したものに限るものではない。 【0032】番組データベースの構造や、予約データの 構造、あるいは連続鏡画の場合の更新方法は、一例に過 ぎず、同等の機能を持ちうる別の構成も容易に考えられ 20 の欲求をストレートに満たすことができる。さらに、 る。たとえば、一回の銀誦ごとに更新するのではなく、 あらかじめ複数回分の予約データを作っておく等であ る。また、連続録画の説明を全回に限ったが、たとえば 次回以外全回、あるいは第3回と第7回から最終回まで といった複雑な指定も、予約データの継続フラグを1ピ ットでなく、複数ビット用意したり、複雑な指定を記憶 するのに必要なメモリを別に用意し、またその指定を受 け付けるためのGUIや対話などによるユーザインタフ ェースを用意することで、容易に可能となる。これらの 場合でも、日時などといった副次的なものでなく、番組 30 そのものを指定するというものであれば、本発明の言及 する範囲を逸脱することがない。

[0033]

【発明の効果】以上の説明より明らかなように、本発明 の録酬予約装置とこれを使用した鉄画予約システムで は、緑画日時、チャンネルではなく、緑画したい番組そ のものを直接指定することで録画予約を行い、実際にそ の番組が放送される日時に銀画を行うようににしてい る。このために、本発明では、録画予約装置には、番組 名と日時・チャンネルを対応させたデータが保持されて 40 おり、ユーザの指定する録画予約情報は、番組名が直接

指定される。躑画予約装置は保持している番組データを 利用し、番組名から実際の日時・チャンネルに変換する ことによって、Gコード等と実質同等な番組名での指定 を可能にし、また従来機器にはない複雑な指定をも含め た番組名での指定が可能になる。 【0034】又、通信手段を使用して、定期的に、また

14

放送番組、放送日時の変更等があった場合には臨時に、 番組データが更新される。このために、舞画したい番組 が、たとえば野球中継が延長された、臨時ニュースが入 り対送日時が繰り下げになった。あるいは最終回に限っ て放送時間が延長された場合等にも鍛繭し損ねることか 防止される。又、本発明は、銀画予約を従来のように日 時、時間、チャンネルを指定するのではなく、番組その ものを指定するために、このような鉄画ミスが原理的に ありえない。ユーザの本来の欲求は、日時、時間や、月 ~金といった曜日や毎週等を指定したいわけではなく、 「この番組を録画したい」というものであった。にも関 わらず、本質的でない時間や毎週等といった情報の入力 を余儀なくされていた。本発明では、ユーザのこの本来

「このドラマを初回から技終回まで全図録画したい」と いう、どくあたりまえに持つ要望を、本発明では完全に 満たすことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の鏡面予約装置とこれを使用した鉄画予 約システムの一実施例の構成を示すプロック練図であ

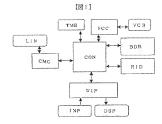
【図2】メイン制御館CONにより加工された番組デー タの例を示す。

【図3】メイン制御部CONによりテレビガイド誌等の ジャンル別一瞥を樺したデータに加工された番組データ の顔を示す。

【符号の説明】

録画予約データベース

CON・・・メイン制御部、 INP・・・入力装 DSP···表示装置. Ulberr ユーザインターフェイス部、 LIN・・・通信回 CMC・・・通信制御部、 TME · · ・時計器。VCR・・・ビデオカセットレコーダ。 VCC・・・ビデオカセットレコーダの制御部、 BDB・・・番組データベース、 RID · · ·



[図2]



[33]



(a)



(0)

[手統補正攤]

【帰出日】平成9年11月28日

【手続補正1】

[補正対象書類名] 明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

[特許糖求の範囲]

【請求項1】各審組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を碁組データとして入力する報手— タ入力手段と、番組データを保持する番組データ保持手 段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組を 指定し予約額両する録画予約番組指定手段と、指定され た機画予約番組を整備予約数章な母画予約データ保持 手段とかなする機画予約数章な母画予約データ保持 手段とかなする機画予約数章な母画予約データ保持

「鷹津邓之」各無額の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を指租データとして入力する番組デー タ入力手段と、無程データを保持する海組データの件の番組を 提定して多砂線両する設備予分線組新定手段と、指定され 长週冊予約番組を提両予約機能で手段と、指定され 大銀冊予約番組を提両予約機能で手段と、指定され くとも最初ともしくは相応する1Dを配位する機能を有 するする数据予が披露。

【総東京3】各連和の番組名、チャンさル、放送開始日 時、放送終了日時を番帽データとして入力する番組デー タ入力手段と、落相データを保持する番組データ保持 段と、ユーザからの入力により番組データの中の最相を 指定し予約齢値する景価予約番組指定干段と、指定され 生態高す労働電力を引き、指定され 大級高下労働報告後の10、指定した回の10等の予約論理 データ保持手段と各異情し、豊岡予約昨に予約データと して、少なくとも無格もしくは相応する10を記憶 データを放送チャンネル、放送網始日時、放送終了日時 等のを放送チャンネル、放送網始日時、放送終了日時 等のをが地理データに接換する機能を有するする急働予 的を誇って

【請求項5】 名番組の番組名、チャンネル、放送制帥日 時、放送終了日時を審組データとして一定期間保持する 番組データ保持部、番組データ保持部の番組データを抽 出し、新聞のテレビ報を模したデータをジェンル例のデ 【請求項6】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 番組データ保持部、番組データ保持部の番組データを抽 出し、新聞のテレビ欄を模したデータやジャンル別のデ 少等に加工して表示する表示部、ユーザからの入力に より表示部に表示された番組データの中の番組を指定し て舞画予約する入力部、ユーザにより指定された録画予 約番組を緩而予約腎機する緩而予約データ保持する緩筋 予約データ保持部、銀面予約データ保持部の銀面予約番 組の放送開始日時となった場合録画装置に対して録画予 約番組の機画を行なう指示を出し、録画予約番組の放送 終了日時となった場合録画装置に対して録画の終了の指 示を出し、録画予約データ保持部の録画予約番組が連続 番組の場合には一回の録画が終了する度に次回の録画予 約データを作成する指示を出すよううな制御を行なうメ イン制御部、よりなる録画予約装置。

『糖式項7】各番組の番組名、チャンネル、放送開始日 時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持する 番組データ保持部、番組放送予定表に相応する番組デー タを通信回線を介して入力し、番組データベース保持部 のデータを更新する機能を有する通信制御部、番組デー タ保持部の番組データを抽出し、新聞のテレビ欄を模し たデータ<u>やジャンル別のデータ等に</u>加工して表示する表 示部、ユーザからの入力により表示郷に表示された番組 データの中の番組を指定して録画予約する入力部、ユー ザにより指定された録画予約番組を録画予約登録する録 画予約データ保持する録画予約データ保持部、録画予約 データ保持部の緩而予約番組の放送開始日時となった場 合録画装置に対して録画予約番組の録画を行なう指示を 出し、 得両予約番組の放送終了日時となった場合録画装 爾に対して銀画の終了の指示を出すような制御を行なう メイン制御部、よりなる録画予約装置。

【糖泉項8】各無額の番組名、チャンネル、放送開始日 助、放送終了日時を指揮データとして入力する指載デー タ入力手段と、無難データを保持する常観データの中の番組を 規定し、ユーザからの入力により溶銀データの中の番組を 指定し、予診器面する登画予約番組指定事段と、振定され た競画予約番組を製画予約整数する発画予約データ保持 手段とを内蔵したビデオカセットレコーダ。 【精水項9】各新組の番組名、チャンネル、放送開始日 明、放送整了日時を着担データとして入力する報報デー み入力手段と、無能データを保持する器組データの中の連制を 接定し予が緩闘する基値予停器起指定手段と、施定され 充働率予的基础を自動手的資料で多数維予約データとして、少な くとも推議をもしくは相応する1Dを記憶する機能を有 するビデオウェリトンコーダ。

【薦東項10】各番組の番組名、チャンネル、放送制始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す 高組ポータ保持版、備報データ依持部の番組データを 地出し、新側のテレビ棚を模したデータやジャンル別の データ等広加工して表示する表示側、ユーザからの入力 により表示部に表示された番紙データの中の番組を指定 して銀面下約する人力能、ユーザにより指定された鉄面 両予約データ保持部、機面予約データ保持部の健調予約 番組の放送開始日時となった場合健康接置に対して緩面 が大量報の整備を行る方法で出し、銀面予約番組の放送 送終了日時となった場合健康接置に対して緩面の終了の 指示を出すよううな情態を行なうポイン側側側、よりな るビデオカセットレコーダー

【精収項11】各番組の番組名、チャンスル、放送開始 日時、放送終了日時を務起データとして一定開催収替・ 自動・放送終了日時を務起データとして一定開催収替・ 結出し、新聞のテレビ開を後したデータをジセンル列の力 により表示部に表示されを務明データの中の番組を復定 して毎番予約する入力器、ユーザからの一分 を対象組を起源す的登録する後囲がラック保持を 番組が更終所能の場合は、通明予約データ保持部の整備予約 番組が更終著的であるといる。 「一個の機画が対データ保持部の整備予約 各種が支援番組の場合には一回の機画が対デッタを作成するを 回参編手が対データを作成する指示を起すようるを制御 を行なうメイン制御部、よりなるビデオカセットレコー

 接置な対して音響の終了の根示を出すようえな開助を行 なうメイン解削端、よりなるどデオカセットレコーダ 【講求項13】各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了医時を番組データとして入力する番組データ 手段と、ユーザからの入力により番組データの中の番組 を指定し予約製調する製調予約書組第位子等と、指定さ 体を製脂予約整調予約製設する製調予約一分保 搏手段と、途信手段を別してる機能を子等と、指定さ が表別罪予約基制を開始を引き組第位子等と、指定さ 能を育する製調予約表間によっま機一大の適種手段を介して新 能を育する製調予約表間に対して、番組放送予定表に相 応するデータを、通信回機を介して送出する機能を有す 本報行学一及社影響。

(株)東京14 かなくとも、各番製の素組名、チャンネル、放送開始日時、放送終了日時を漸報年データとして入 が支高程紀データ入力手段と、番組データを保持する整 銀データ保持手段と、ユーザからの入力により着組データの中の番組を指定し予約金融する資施予約金組指定学 を決し、指定された整備予約金配を設備下が登載する要論 予約データ保持手段と、選信手段を具備し、この遺信手 段を介して番組放送予定表に掲がする番組データを入 、更新する機能を有する機能子が表達し、番組放送予 定表に相応するデータを通信回線を介して軽値予約装備 に対して送出する機能を有する機能データ送出接慮、と よりなる整備学がステム。

【請求項15】各番組の番組名、チャンネル、放送開始 日時、放送終了日時を番組データとして一定期間保持す る番組データ保持部、番組放送予定表に相応する番組デ ータを遺儒回線を介して入力し、番組データベース保持 部のデータを更新する機能を有する通信制御部、番組デ ータ保持部の番組データを抽出し、新聞のテレビ棚を模 したデータやジャンル別のデータ等に加工して表示する 表示部、ユーザからの入力により表示部に表示された器 細データの中の番組を指定して緑面予約する入力部、ユ ーザにより指定された候画予約番組を線画子約登録する 銀画予約データ保持する録画予約データ保持部、録画予 約データ保持部の袋圃予約番組の放送開始日時となった 場合級画装備に対して録画予約番組の録画を行なう指示 を出し、録画予約番組の放送終了日時となった場合録画 装置に対して録画の終了の指示を出すよううな制御を行 たうメイン制御船よりなる緩衝予約装置に対して、両予 約勢情番組放送予定表に相応するデータを、通信回線を 介して送出する機能を有する番組データ送出装置とより なる銀画予約システム。

【補正対象書類名】明練書 【補正対象項目名】0014 【補正方法】変更 【補正方法】変更 【前には、 【1014】関1の装置の動作について具体的に期明す

[手締補正2]

ă

1. --回限りの録画の場合の動作についての配明 *予約方法について

本芸明の優難予勢結響の、報信アータベースBDには、 将来の一定期間分の希紹アータが保持されている。この 番組アータとは、少なくとも奪組名、番組開始出時、終 第紀デーダへ、足Bログデータがらユーザの指定する日 付のデータを抽出し、新聞のテレビ郷を積したデータに 加工する。メイン制御部区ONにより加工された番組デ 一タの側を図るに示す。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書 【補正対象項目名】0016

[補正方法] 変更

【補正内容】

【0016】番組名1Dとは、素相ごと比異なる起等もしくは数値である。同じドラマで別の回等の場合には、 器組名1Dは同じ値になる。番組名テキストとは、毎組 名ぞのものがテキストデータとして記入されている。サ ブタイトル等も配入してもよく、この場合、番組名1D は同じであっても新組名チキスト接臭なることがある。 回別1Dとは、連載もののドラマや美金気活和準の、第 何同目の放送であるかの数値である。全理数とは、あら かじめ放送函数が余まっている場合その数値、連続もの でない一回限りの番担であれば1、放送回数が未定の場合 合は未定(たとえばありえない数値の等)である。解観 テキストとは、番組の出版者や解散文等、任意のテキス

トデータである。 【手続補正 4 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018 【補正方法】変更

【補正內容】

【0018】ユーザインターフェース部DIFは、図2 に示すようなメイン制御部CONにより加工された器相 データを表示接渡DSPのモータの画面上に表示して、 ユーザの入力を持つ。ユーザはリモコン等のINPを利 用して、表示接渡DSPのモニタの画面上に表示して、 ユーザの入力を持つ。ユーザはリモコン等のINPを利 起名のところにカーソルを合わせ、銀画予約を指定した モニタの画面上の直接を受け返り、どの看報が指定した モニタの画面上の直接を受け返り、どの看報が指定した たたかを判断し、その番組の1D、及び回側IDを予約 データとして経画予約編型データベースRIDE記憶す 。そして、メイン制御部CONは、この予約施型デー タから、番組データペースRIDE記憶す ・クタするわち、チャンネル側を、終了日間に変換し、録 画予約修理データペースRIDに影響する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細審

【補正対象項目名】0019 【補正方法】変更

[補正内容]

【0019】メイン制御部CONおよびユーザインタフ ェース部UIPは、図2の代わりに、図3のようなテレ ビガイド誌舞のジャンル別一覧を模したデータに加工し て表示を行っても良い。図3の(a)場合、番組データ 内の、カテゴリーテキストが「ドラマ! であり、カテゴ リー1Dがドラマに対応した記号もしくは数値である番 組の一覧例である。又、図3の(b)場合、番組データ 内の、カテゴリーテキストが「プロ野球」であり、カデ ゴリーIDがプロ野球に対応した駅号もしくは数値であ る番組の一覧例である。ユーザインタフェース部UIF はとれを表示装置DSPのモニタ腰面上に表示して、ユ ーザの入力を待つ。ユーザはリモコン等 1 N Pを利用し て、表示装置DSPの画面上の、目的の番組名のところ にカーソルを合わせ、録画予約を指示する。ユーザイン タフェース部UIFは、ユーザが指定したモニタの画面 上の麻機を受け取り、どの番組が指定されたかを判断 その番組名 [Dおよび回別] Dを予約論理データと して (回別IDは、開始回削ID、終了回別ID両方に コピーされる)、緑画予約論理データベースRIDに記 惟する。そして、メイン制御部CONは、この予約論理 データから、番組データベースBDBを参照し、予約物 理データすなわち、チャンネル、開始、終了日時に変換 し、録画予約物理データベースRIDに記憶する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更 【補正内容】

【0023】*放送日時が変更された場合

本後憲法、通信回級LINを介して新報データ管理センター(図には示されていない)から報報データ管理センター(図には示されていない)から報報データを受ける映画を持っている。適信制御部にのMCが適信回線LINよりデータを受けると、メイン制御部CONはこのデータで、イン制御部CONは、機両予約施理データベースRIDに登録された予約データでとの、カテゴリーID、特別のプリーの、新聞の第一のアースの、表報開始日時、終了日時を、新しいデータイへ。入り、新聞の別目のを機関し、機両子的施理データイへ、入内の、素和開始日時、終了日時を、新しいデータイへ、入内の、素和開始日時、終了日時を、新しいデータイへ、入内の、素和開始日時、終了日時を、新しいデータイへ、大力の、素和開始日時、終了日時を、新しいデータイへ、大力の、素和放送の延長や関時にコースなどが入り、新制放送の延長や電時に、またり、機両子的された日時の前に、野球放送の延長や関時にコースなどが入り、新制放送の延長や電時に、より、機両子的された日時の前に、野球放送の延長や電時によっているという。

【手続補正7】 『細正か魚単梅々

【補正対象書類名】明細書 【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

[補正內容]

【0024】2. 連続する番組を録酬する場合の動作に ついての説明

先に記述した新聞のテレビ揚やテレビガイド聴のシャンル別一覧を横したものを利用して番組の指定を行ったあ 、メイン制御郵でONは、その番組データ中の全回数 スロットを測べ、1回限りの着組でないことを示してい たら、すなわち連携番組であるため、ユーザインタフェース部切1Fを介して、表示機圏DSPに「一回限力/ その後毎回/その後無定回、専の表示を出し、ユーザに 入力を促す。ユーザはリモコン1N Pでこれを指定す る。メイン制御部CONは、ユーザインタフェース部より送られたこの信を参解収し、一回限りの予約である が、予約であるかを判別する。

【手続補正8】 【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031 【補正方法】変更

【補正内容】

[003] 満、上記の報明では、機画予約方法の例として、新聞のテレビ欄を模したのと、アレビガイド誌 のジャンル別一覧について普及したが、これはユーザインタフェース部の機能であり、本発明の本質である予約方法とは独立である。本予約方法に、これ以外のユーザインタフェースを利用することも、もちみの目能である。又、予約新報り指定方法は、ユーザがリモコン等を。又、予約新報り指定方法は、ユーザがリモコン等を

利用して、表表接臘DSPのモニタの画面上の、目的の 無紹名のところにカーソルを合わせ、無面手約を指示す る方法について説明したが、予新階組の情点方法はこれ に関らず、チキスト入力、50音版=喪妻ボイジャンル 別表示「新聞のテレビ欄を模した表示等からの選択、何 であってもかまわない。説明で使用した番組で一タ、予 約データはおくまでも一例である。たとえば、番組名ナ キスト、カオラリーテキスト、サブカテゴリーテキスト ト、解説テキスト等を、各銀額レコードごとに持つより も、名番組レコードには「Dのみを持た柱、「Dとテキ ストの対応表別に持つ等しても良い。また、1Dとテキ ストの対応表別に持つ等しても良い。また、1Dとテキ は、必須のデータではなく、これらを持たなくても本党 即の本質部分である最低限の機能は実現できる。その 他、データ構造は説明したものに限るものではない。

【手続補正9】 【補正対象書類名】明網書 【補正対象項目名】0032 【補正方法】変更

【確正内容】 【0032】 番組データベースの構造や、予約データの 構造、あるいは連続整両の場合の更新方法は、一例に過 ぎず、同等の機能を持ちうる別の構成も容易に考えられ る。たとえば、一回の鉄画ごとに更新するのではなく、 あらかじめ複数回分の予約データを作っておく等であ る。